



都留信用組合 SDGs 宣言

当組合は、昭和 27 年（1952 年）の創立以来、相互扶助の精神のもと地域金融機関としての使命を全うし、地域と共に歩み続け、令和 4 年 3 月 8 日をもって創立 70 周年を迎えることとなります。

地域共生の創業精神「郷土のために生まれた都留信用組合は郷土と共に発展する」を時代の変遷の中で引き継ぎ、郡内地域と、そこに居住する全ての皆さま、そこに展開する全ての企業の持続的な繁栄に繋がる様々な取組みを行ってまいりました。

当組合の取組みは、国連が提唱する SDGs（持続可能な開発目標）と理念を同じくするものであると考え、創立 70 周年という大きな節目を迎えるにあたり、SDGs 宣言をいたします。

都留信用組合は、今後も地域社会の発展に資する取組を通じて、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

令和 3 年 9 月 8 日
都留信用組合
理事長 渡邊 和彦

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs (Sustainable Development Goals) : 持続可能な開発目標

2015 年 9 月の国連サミットで 150 を超える加盟国首脳に参加のもと、全会一致で採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に掲げられた「持続可能な開発目標」のことです。

「誰一人取り残さない」という理念のもと、17 の目標（ゴール）と 169 のターゲットで構成され、2030 年までに解決すべき世界共通の課題である、貧困・飢餓の根絶や格差是正、環境保護、働きがい等に取り組み、持続可能な社会を目指すものです。

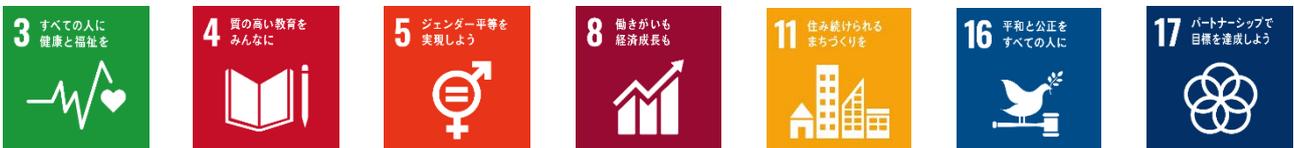
都留信用組合 SDGs への取り組み

1. 地域経済の活性化のための取り組み



- ・ 事業性評価に基づく融資・支援の推進
- ・ 事業者へのきめ細やかな訪問と、ライフサイクルに応じた伴走型支援
- ・ 事業者への各種支援のための外部支援機関等との連携
- ・ 認定支援機関としての各種助成金・補助金申請支援
- ・ 「山梨県東部地域創業スクール」開催による創業・新事業開拓支援
- ・ 各種ファンドへの出資による起業促進・新事業の創出
- ・ 「しんくみ食のビジネスマッチング展」による販路開拓支援
- ・ お客さま本位の業務運営の実践

2. 地域社会への貢献のための取り組み、人材育成



- ・ 「しんくみの日週間」における清掃活動、献血運動
- ・ 「つるしん年金相談会」の開催
- ・ 地域行事への参加、地域スポーツ振興の取り組み
- ・ 市町村と連携した「地域見守り活動」の実施
- ・ 振り込め詐欺・カード詐欺被害の未然防止への取り組み
- ・ マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策の取り組み
- ・ 店舗 ATM 設置場所のバリアフリー、視覚障がい者の方にも対応した ATM の設置
- ・ 障がい者等を育成する団体へのピーターパンカード収益金の寄附
- ・ 子供たちの読書活動を通じた教育文化振興のための読書通帳の寄附
- ・ 子育て支援のための教育ローンの金利優遇と金利優遇定期積金の取扱い
- ・ 市町村と連携した移住定住促進支援のための提携住宅ローンの取扱い
- ・ 認知症サポーターの育成
- ・ インターシップの受入れ
- ・ 女性の積極的な管理職・監督職への登用
- ・ 女性渉外担当者の育成、配置
- ・ 各種資格取得等の自己啓発の奨励
- ・ 育児休業の充実
- ・ 役職員への定期健康診断、ストレスチェックの実施

3. 環境保全に対する取り組み



- ・ クールビスの実施
- ・ ハイブリッド車の導入、エコドライブの実践
- ・ 太陽光発電設備の導入
- ・ ペーパーレスの取り組み
- ・ 環境配慮型通帳の導入、環境配慮型金融商品の取扱い
- ・ LED 照明への切替促進による店舗の省電力化
- ・ 有価証券運用における ESG 投資
- ・ エコカー購入時のマイカーローン金利優遇